

## 第二十八回フオト句会優秀作品(25年4月15日)

<自由題>

(今月は珍しく海外の写真が並びました)



人類に天の判決

下るとき 池田 隆

寸評:ズラリと並び一様に天を仰いで啓示を受けるモアイ像。現在の地球を象徴している。画像と句が上手くマッチした傑作である。

目がまわる尻にや火がつく

吊るし上げ 三 春

寸評:香港の寺院にはこんな線香があるのですね。珍しい光景をうまく捉えましたが、句にもう一工夫あればもっと・・・。



早春のベンチスマホで

読む聖書 中村 晃也

寸評:老ユダヤ人のスイスの湖畔での風景。スマホと聖書の取り合わせが面白いが、句が説明的なのが残念。



<句 付 け>

4月の御題写真



- |                        |       |
|------------------------|-------|
| (1) 子は一人両親祖父母の応援団      | 池田 隆  |
| (2) 体操着自分の孫をさがしかね      | 池田 隆  |
| (3) ユニフォームおしゃれは靴とソックスで | 安藤 晃二 |
| (4) 分数も逆上がりもでき新学期      | 中村 晃也 |

寸 評：

今月のお題写真は三春さん出題の小学校校庭でのスナップでした。

池田さん：(1)も(2)も運動会に出かけたご家族の心境を詠んだもので誰にでも経験があるものです。

特に(1)の句は動詞を使わないぶんだけ簡潔に表現されています。(2)はやや川柳っぽい(俗っぽい)感じ。

安藤さん：共通の帽子とシャツの中で、目立つには靴とソックスで特徴をだすしかない、といういじましい気持ちを詠んだもの。

中村さん：桜が咲いて新学期とわかる。(観察が細かい。)季語をつかうと句が広がり、格調が高くなるのが分かる。

池田さんが今月また1位になりました。来月はまた池田さんの難しいお題写真に悩むことになりそうです。